

2013年12月18日 全7頁

Indicators Update

11月貿易統計

輸出数量は2ヶ月連続の増加。アジア向け主導で持ち直し

経済調査部
エコノミスト 齋藤勉

[要約]

- 2013年11月の貿易統計は、輸出金額が前年比+18.4%と9ヶ月連続の増加となり、市場コンセンサス(同+18.0%)を上回った。輸出金額を価格と数量に分けて見ると、輸出価格が前年比+11.6%と、大幅な上昇が続いていることに加え、輸出数量が前年比+6.1%と2ヶ月連続で前年を上回ったことが輸出金額を押し上げた。輸出金額を季節調整値で見ると、前月比▲0.2%と2ヶ月ぶりの減少となった。ただし、3ヶ月移動平均値で見ると12ヶ月連続の増加となっており、輸出金額の増加傾向は1年間にわたり継続している。
- 輸出数量指数を季節調整値で見ると(季節調整は大和総研による)、前月比+1.9%と、2ヶ月連続の上昇となった。地域別に見ると、米国向け、EU向けは減少したものの、アジア向けが同+4.1%と大幅に増加したことが全体を押し上げた。
- 先行きに関しては、輸出数量は米国向け、アジア向けを中心に持ち直しの動きが続く見込みである。米国では、個人消費の堅調な改善が続いており、徐々に日本からの輸入も増加するとみられる。さらに、欧州に関しても、緩やかながら景気の拡大が続くと見込まれることから、EU向けの輸出も増加基調に復するとみている。アジア経済の改善ペースは緩やかなものに留まる見込みであるものの、アジア新興国経済も景気は底を打ったとみられることから、アジア向けの輸出の増加が日本の輸出数量を下支えするだろう。

図表1：貿易統計の概況(原系列、前年比、%)

	2013年									
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
輸出金額	1.1	3.8	10.1	7.4	12.2	14.6	11.5	18.6	18.4	
コンセンサス									18.0	
DIR予想									16.9	
輸入金額	5.6	9.5	10.1	11.8	19.7	16.1	16.6	26.2	21.1	
輸出数量	▲7.1	▲3.0	▲1.2	▲5.0	1.8	1.9	▲1.8	4.4	6.1	
価格	8.9	7.0	11.5	13.1	10.2	12.5	13.6	13.6	11.6	
輸入数量	▲4.5	2.5	▲2.2	▲5.0	2.4	▲1.9	▲2.1	6.4	5.0	
価格	10.6	6.9	12.5	17.6	16.9	18.3	19.1	18.6	15.4	
貿易収支	▲3,669	▲8,848	▲9,981	▲1,817	▲10,295	▲9,679	▲9,378	▲10,927	▲12,929	

(注1) 貿易収支は億円。

(注2) コンセンサスはBloomberg。

(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

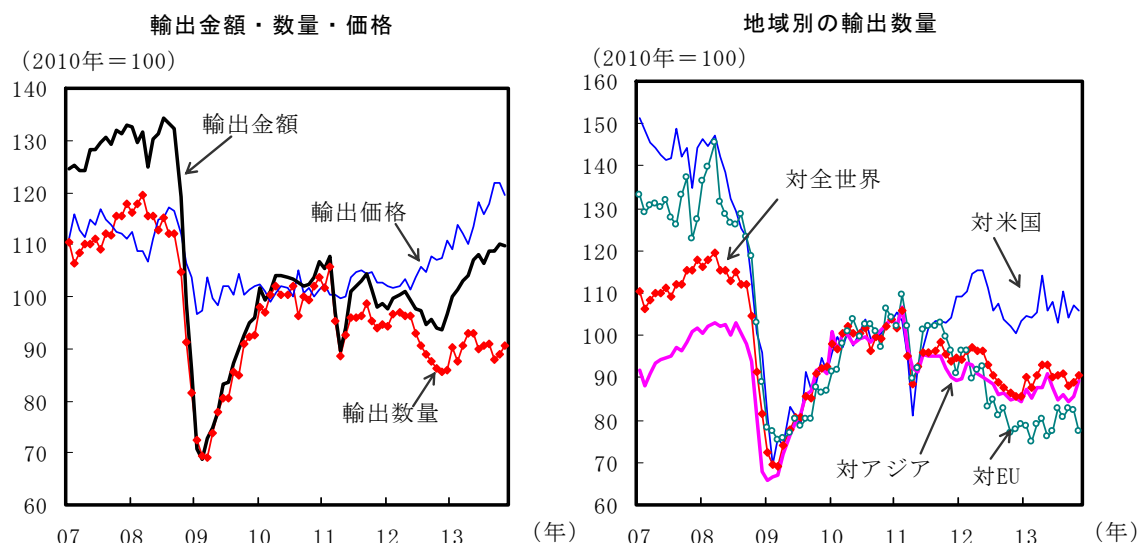
輸出数量は2ヶ月連続の増加

2013年11月の貿易統計は、輸出金額が前年比+18.4%と9ヶ月連続の増加となり、市場コンセンサス（同+18.0%）を上回った。輸出金額を価格と数量に分けて見ると、輸出価格が前年比+11.6%と、大幅な上昇が続いていることに加え、輸出数量が前年比+6.1%と2ヶ月連続で前年を上回ったことが輸出金額を押し上げた。輸出金額を季節調整値で見ると、前月比▲0.2%と2ヶ月ぶりの減少となった。ただし、3ヶ月移動平均値で見ると12ヶ月連続の増加となっており、輸出金額の増加傾向は1年間にわたり継続している。

輸出数量指数を季節調整値で見ると（季節調整は大和総研による）、前月比+1.9%と、2ヶ月連続の上昇となった。地域別に見ると、米国向け、EU向けは減少したものの、アジア向けが同+4.1%と大幅に増加したことが全体を押し上げた。EU向けの輸出数量は、景気底打ちを受けて増加傾向にあったが、景気回復には減速も見られており、一時的に弱含んでいる。米国向けに関しても、堅調な国内景気と比べれば輸入の増加は限定的であり、日本からの輸出についても横ばい圏での推移が続いている。一方、アジア向けでは、輸出数量に持ち直しの兆しが見られており、輸出数量全体を押し上げている。

11月の輸入金額は、前年比+21.1%と13ヶ月連続で前年を上回った。輸入数量が前年比+5.0%と2ヶ月連続で前年を上回ったことに加え、輸入価格が同+15.4%と大きく上昇しており、円安を主因とする価格上昇が引き続き輸入金額を押し上げている。この結果、貿易収支は▲12,929億円と、17ヶ月連続の赤字となった。先行きについても、エネルギーの輸入数量の高止まりを背景に、貿易収支は赤字傾向での推移が続く見込み。ただし、輸出数量の増加に伴い、赤字幅は徐々に縮小していく公算が大きい。

図表2：輸出金額・数量・価格と地域別輸出数量の推移（季節調整値）



商品別輸出金額：輸送用機器、一般機械、電気機器、化学製品の寄与が大きい

輸出金額（前年比）を主要商品別にみると、円安による価格上昇の効果もあり、大分類では全ての項目が前年から増加となった。なかでも、11月に関しては輸送用機器、一般機械、電気機器、化学製品の寄与が大きかった。

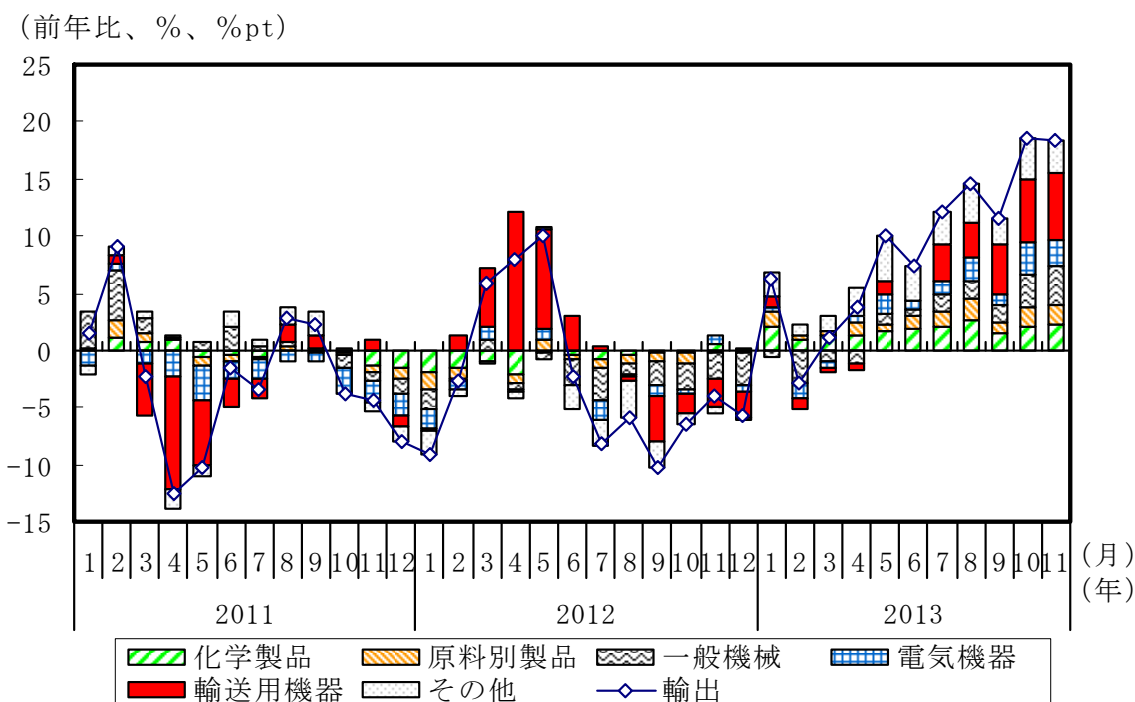
輸送用機器は前年比+25.6%と7ヶ月連続の増加となり、増加率は前月を上回った。米国向け（同+30.5%）、EU向け（同+20.8%）は伸び率が前月から鈍化したものの、輸出金額の高い伸びが続いている。さらに、前年の日本車不買運動による落ち込みの裏が出る形で、中国向けが同+150.1%と大幅に増加したことも、増加率の加速に寄与している。

一般機械は前年比+18.4%と7ヶ月連続の増加となった。米国向けが同+17.3%、EU向けが同+22.7%、アジア向けが同+20.9%と、全地域に対して輸出金額が前年を上回り、米国向け、アジア向けでは伸び率も前月から加速した。なかでも、「原動機」が米国向け（同+16.1%）、アジア向け（同+25.9%）を中心に増加したことが、全体を押し上げている。

電気機器は前年比+12.0%と8ヶ月連続の増加。「電気計測機器」（同+21.5%）、「電気回路等の機器」（同+10.7%）が増加したことが大きく寄与した。

化学製品は前年比+21.4%と13ヶ月連続の増加となった。「有機化合物」（同+33.1%）、「プラスチック」（同+18.2%）がアジア向けを中心に増加したことが全体を大きく押し上げた。

図表3：輸出金額の商品別内訳

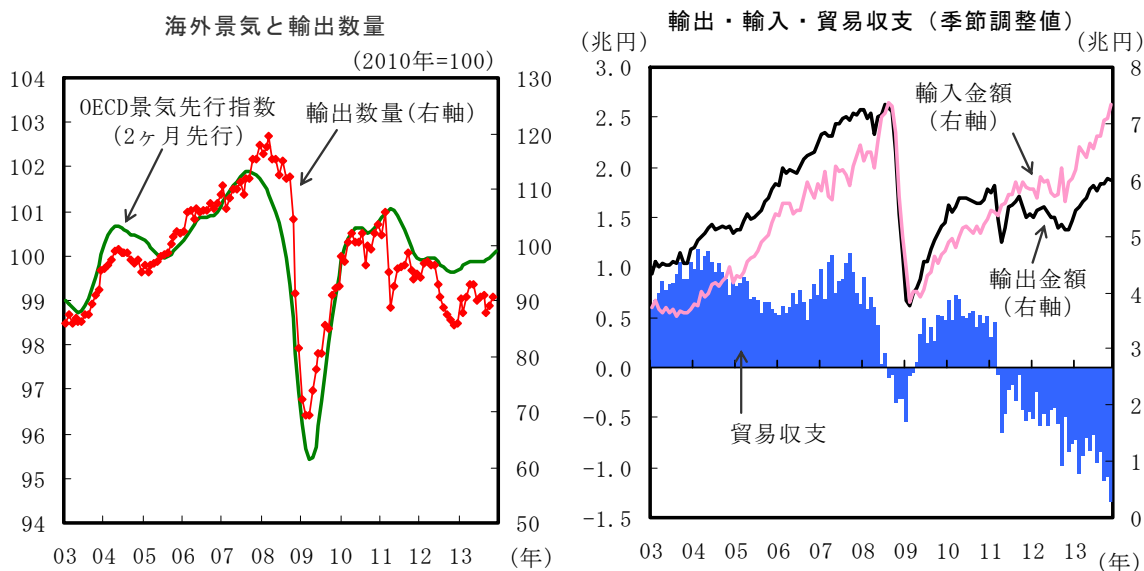


(注) その他は「食料品」、「鉱物性燃料」、「原料品」、「その他」の合計。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出数量は持ち直しの動きが続く見込み

先行きに関しては、輸出数量は米国向け、アジア向けを中心に持ち直しの動きが続く見込みである。米国では、個人消費の堅調な改善が続いており、徐々に日本からの輸入も増加するとみられる。さらに、欧州に関しても、緩やかながら景気の拡大が続くと見込まれることから、EU 向けの輸出も増加基調に復するとみている。一時期大幅に変動していた新興国の為替レートも、このところ落ち着きを見せており、アジア新興国経済も景気は底を打ったと捉えている。中国経済の減速や、アジアからの主要輸出先である欧州経済の減速などから、アジア経済の改善ペースは緩やかなものに留まる見込みであるものの、アジア向けの輸出の増加が日本の輸出数量を下支えするだろう。

図表 4：海外景気と輸出数量、貿易収支



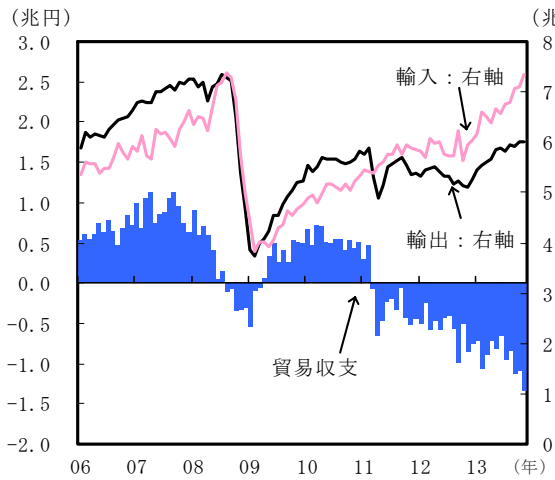
(注1) OECD景気先行指数(CLI)はOECD諸国とBRICsなど非加盟6ヶ国を集計したベース。

(注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

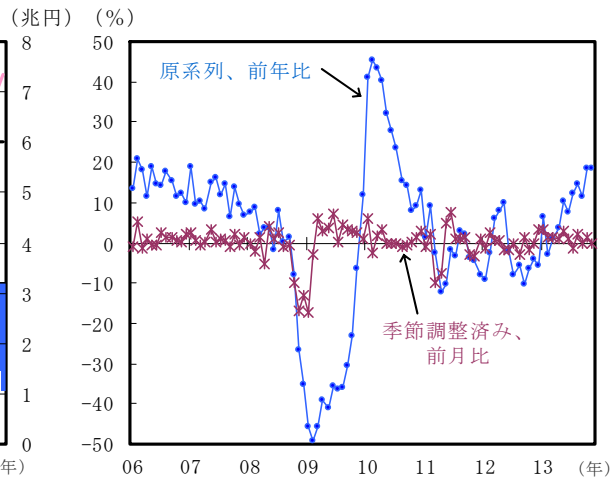
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

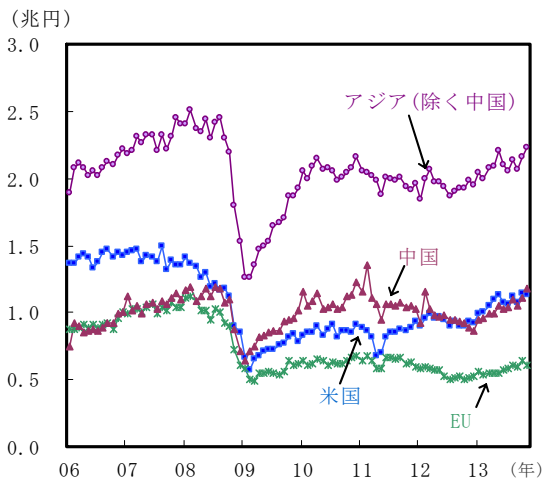


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

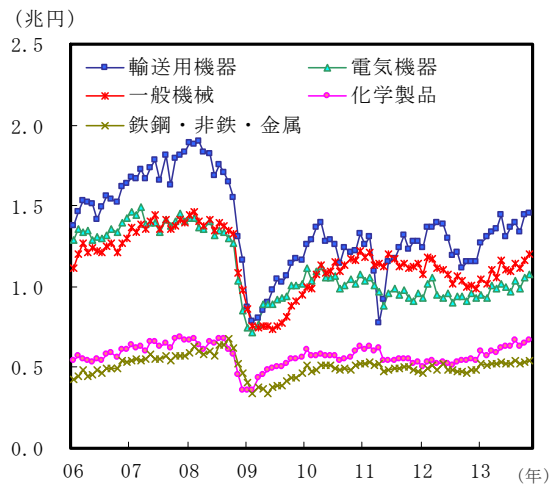


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)

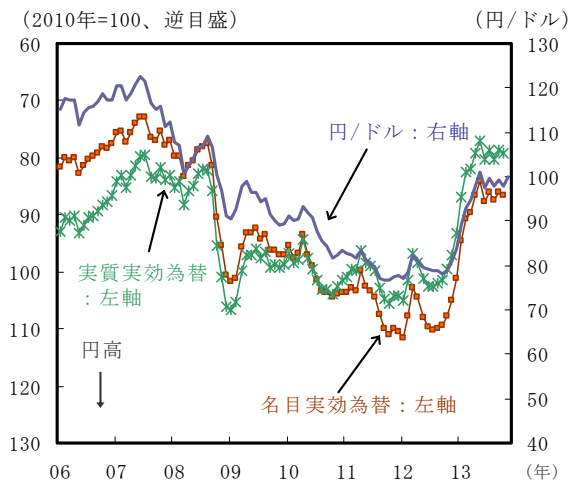


(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)

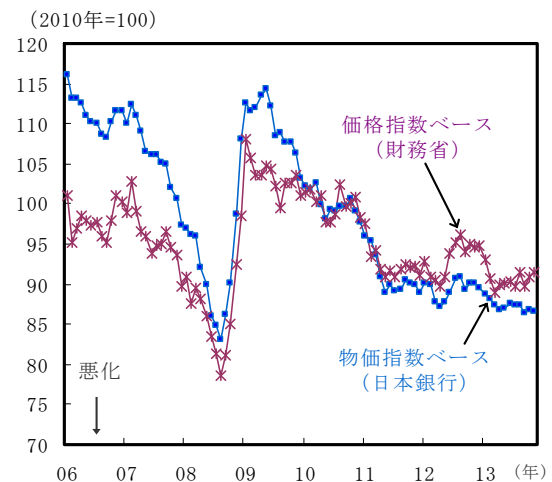


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2013/06	2013/07	2013/08	2013/09	2013/10	2013/11		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	7.4	12.2	14.6	11.5	18.6	18.4	100.0	18.4
食料品	16.7	28.5	35.3	20.6	29.2	24.2	0.7	0.2
原料品	13.3	16.0	17.2	13.2	8.9	7.3	1.6	0.1
鉱物性燃料	40.9	35.6	42.3	72.8	80.8	77.9	2.1	1.1
化学製品	20.5	22.2	25.8	15.9	19.6	21.4	10.6	2.2
原料別製品	7.6	9.0	13.5	7.1	13.3	12.9	12.5	1.7
鉄鋼	9.7	6.2	12.1	7.6	13.4	15.4	5.1	0.8
非鉄金属	9.7	14.4	21.3	16.8	17.1	2.2	1.7	0.0
金属製品	▲0.7	11.4	13.4	5.5	16.3	18.7	1.7	0.3
一般機械	3.5	7.4	7.3	7.7	15.1	18.4	19.2	3.5
電気機器	4.0	6.4	10.7	5.3	15.0	12.0	17.4	2.2
半導体等電子部品	11.5	14.7	13.2	1.4	9.7	3.7	4.9	0.2
IC	17.6	22.7	15.8	2.4	8.6	2.7	3.3	0.1
映像記録・再生機器	▲35.4	▲31.0	▲12.5	▲20.9	▲9.8	0.1	0.9	0.0
音響・映像機器の部分品	▲9.6	▲6.7	▲11.6	14.3	19.9	7.5	0.6	0.0
電気回路等の機器	5.8	10.9	10.0	1.6	12.6	10.7	2.5	0.3
輸送用機器	0.0	13.5	15.2	19.1	24.0	25.6	24.4	5.9
自動車	11.7	14.3	21.0	29.9	31.4	30.1	16.1	4.4
自動車の部分品	0.8	8.7	12.2	6.5	17.5	15.7	4.9	0.8
その他	19.8	17.5	18.3	3.9	16.9	12.4	11.7	1.5
科学光学機器	7.2	6.7	10.5	0.1	6.0	10.8	3.3	0.4

米国向け輸出金額 内訳								
	2013/06	2013/07	2013/08	2013/09	2013/10	2013/11		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	14.6	18.4	20.6	18.8	26.5	21.2	100.0	21.2
食料品	2.6	51.3	51.4	39.7	37.5	16.9	0.5	0.1
原料品	3.6	72.1	18.8	5.8	148.5	▲16.4	0.4	▲0.1
鉱物性燃料	19.8	40.6	▲58.0	▲34.7	▲87.0	59.0	0.1	0.0
化学製品	24.9	22.0	29.4	17.4	31.6	13.4	4.9	0.7
原料別製品	▲0.7	9.5	16.1	0.9	14.9	17.2	6.7	1.2
鉄鋼	▲12.0	2.7	22.4	▲10.9	22.3	20.5	1.7	0.4
非鉄金属	▲15.2	3.3	▲11.9	3.7	5.3	48.5	0.5	0.2
金属製品	▲10.8	18.9	18.4	5.1	8.3	10.3	1.6	0.2
一般機械	6.6	7.0	10.8	3.5	14.9	17.3	22.3	4.0
電気機器	7.3	11.4	9.0	11.8	20.9	12.6	13.8	1.9
半導体等電子部品	9.4	5.4	18.6	14.0	16.4	0.1	1.7	0.0
IC	13.4	22.0	29.6	17.4	13.3	1.6	1.0	0.0
映像記録・再生機器	▲30.7	▲21.4	▲27.4	▲23.6	▲17.5	12.1	1.1	0.1
音響・映像機器の部分品	▲5.2	2.4	▲14.0	54.0	▲5.6	9.5	0.2	0.0
電気回路等の機器	22.5	18.1	21.8	13.0	26.7	10.7	1.4	0.2
輸送用機器	24.5	27.2	32.0	39.1	32.9	30.5	43.0	12.2
自動車	29.0	31.9	35.8	49.6	39.1	38.5	32.5	11.0
自動車の部分品	▲1.7	6.6	19.8	8.6	16.4	3.5	6.3	0.3
その他	17.0	20.7	28.8	19.3	41.3	13.6	8.3	1.2
科学光学機器	6.3	13.1	12.0	5.9	21.5	11.7	2.0	0.3

EU向け輸出金額 内訳								
	2013/06	2013/07	2013/08	2013/09	2013/10	2013/11		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	8.6	16.6	18.1	14.3	27.1	19.4	100.0	19.4
食料品	58.8	41.0	56.4	48.8	36.2	25.4	0.3	0.1
原料品	22.5	40.4	9.3	2.6	▲6.5	24.7	1.1	0.3
鉱物性燃料	630.7	1412.4	2925.7	2765.2	3601.9	466.3	0.2	0.2
化学製品	16.9	7.9	14.1	6.1	22.6	30.6	8.8	2.5
原料別製品	3.2	16.5	17.6	▲1.6	4.7	13.5	6.9	1.0
鉄鋼	4.9	39.5	37.7	▲12.1	▲12.4	13.4	0.9	0.1
非鉄金属	19.5	▲13.3	▲2.2	▲42.0	▲23.9	▲28.2	0.6	▲0.3
金属製品	▲11.3	26.7	9.9	3.9	▲2.9	20.2	1.7	0.3
一般機械	6.3	24.1	13.4	13.8	24.7	22.7	26.5	5.9
電気機器	5.3	5.7	18.9	10.6	25.7	19.2	20.7	4.0
半導体等電子部品	17.0	13.2	14.3	16.2	35.2	29.2	2.5	0.7
IC	17.7	32.8	33.2	24.2	40.9	30.7	1.5	0.4
映像記録・再生機器	▲45.7	▲47.1	▲4.5	▲33.3	▲8.9	▲12.7	2.0	▲0.4
音響・映像機器の部分品	20.8	▲29.5	3.2	57.3	80.6	▲2.3	0.7	0.0
電気回路等の機器	23.8	26.6	17.7	22.1	29.5	30.2	1.9	0.5
輸送用機器	▲5.2	12.2	23.8	31.2	31.1	20.8	20.4	4.2
自動車	▲20.1	4.0	32.1	65.1	47.6	34.7	13.4	4.1
自動車の部分品	10.1	22.3	13.8	8.3	▲2.6	▲12.7	4.6	▲0.8
その他	34.2	23.6	8.6	▲8.1	28.0	8.3	15.1	1.4
科学光学機器	10.6	▲6.1	0.1	3.4	15.1	9.9	3.7	0.4

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2013/06	2013/07	2013/08	2013/09	2013/10	2013/11		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	7.4	9.1	13.5	8.2	14.8	18.9	100.0	18.9
食料品	14.8	23.0	27.9	12.6	28.6	29.3	0.9	0.2
原料品	12.3	10.7	18.7	13.4	2.1	7.9	2.4	0.2
鉱物性燃料	30.9	2.9	36.9	53.9	78.1	59.0	2.9	1.3
化学製品	20.5	25.4	25.4	14.3	18.2	20.5	14.7	3.0
原料別製品	6.1	7.3	10.1	7.8	13.6	10.6	15.6	1.8
鉄鋼	9.0	5.6	7.4	10.4	13.8	11.8	6.9	0.9
非鉄金属	10.9	16.0	21.7	15.5	19.3	0.2	2.7	0.0
金属製品	1.0	6.0	9.8	1.9	22.0	21.7	1.9	0.4
一般機械	1.2	3.2	6.2	7.1	13.4	20.9	18.3	3.8
電気機器	2.5	4.7	10.3	1.8	11.0	11.7	21.1	2.6
半導体等電子部品	11.1	15.5	12.7	▲0.6	7.6	3.0	7.8	0.3
IC	17.9	22.4	14.2	0.5	7.1	1.7	5.4	0.1
映像記録・再生機器	▲29.8	▲20.9	▲7.7	▲12.8	▲7.7	8.4	0.7	0.1
音響・映像機器の部分品	▲15.6	▲18.1	3.0	▲4.6	16.8	16.1	0.7	0.1
電気回路等の機器	2.8	8.8	8.6	▲3.3	8.4	10.2	3.5	0.4
輸送用機器	▲6.7	1.2	12.3	8.6	20.2	46.7	10.0	3.8
自動車	▲2.7	2.8	6.6	18.1	46.5	55.0	4.2	1.8
自動車の部分品	2.0	4.0	9.2	▲0.2	18.5	36.2	4.2	1.3
その他	20.6	17.8	16.4	5.6	10.6	15.4	14.1	2.2
科学光学機器	10.0	9.9	17.1	2.3	5.0	14.5	4.3	0.6

中国向け輸出金額 内訳								
	2013/06	2013/07	2013/08	2013/09	2013/10	2013/11		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	4.7	9.5	15.8	11.4	21.2	33.1	100.0	33.1
食料品	▲2.9	31.4	34.1	▲14.5	16.1	38.4	0.3	0.1
原料品	18.7	9.7	21.8	17.2	4.5	4.7	3.6	0.2
鉱物性燃料	38.0	▲24.5	▲1.1	▲15.7	40.5	55.6	1.3	0.6
化学製品	33.7	39.5	42.8	20.9	26.0	33.9	16.1	5.4
原料別製品	4.2	6.9	8.2	6.0	19.8	23.8	13.1	3.3
鉄鋼	5.6	▲0.3	4.8	14.2	31.5	46.3	4.6	1.9
非鉄金属	4.4	12.4	▲3.5	▲7.5	5.4	▲15.5	2.1	▲0.5
金属製品	1.6	2.9	13.7	▲3.0	29.1	51.4	1.9	0.9
一般機械	0.7	3.4	8.2	16.8	10.3	37.5	19.6	7.1
電気機器	▲8.1	4.4	9.9	2.5	15.5	20.8	21.9	5.0
半導体等電子部品	▲5.7	14.0	11.0	▲2.8	6.3	▲0.7	6.9	▲0.1
IC	▲4.6	18.4	12.6	▲7.1	▲0.8	▲4.6	4.7	▲0.3
映像記録・再生機器	▲38.1	▲34.9	▲14.0	▲22.1	▲5.9	27.6	1.0	0.3
音響・映像機器の部分品	▲30.2	▲10.2	17.9	▲6.0	45.4	34.6	1.0	0.3
電気回路等の機器	▲5.0	14.2	12.2	▲7.0	11.6	18.2	3.7	0.7
輸送用機器	▲1.7	4.9	16.6	29.8	107.9	150.1	11.4	9.1
自動車	▲3.2	▲1.6	5.4	52.8	348.4	241.6	5.0	4.7
自動車の部分品	▲1.2	11.1	26.3	15.0	54.7	109.1	6.2	4.3
その他	8.0	10.9	18.4	7.0	9.5	14.4	12.7	2.1
科学光学機器	23.2	12.7	31.4	17.1	14.0	20.9	6.1	1.4

(出所) 財務省統計より大和総研作成